自主事業 親子ふれあいキャンプ II ~ 小 又 ― 休 職 & 自 然 齢 5

1 趣 旨:カヌー体験等を通して沖縄の自然にふれ、キャンプを通して親子のふれあう場とする

2 内 容:カヌー体験、自然散策、テント泊、ハイキングなど

3 期 日:平成26年7月5日(土)~6日(日) 4 募集期間:平成26年6月12日(木)~25日(水)

5 実施場所:東村慶佐次川(東村ヒルギ公園)

沖縄県立名護青少年の家

6 対 象:親子(子どもは3歳以上)定員:約40名 ※10家族程度

7 参加料:5,000円/名(大人、子ども同一料金)

8 持ち物:①洗面用具・風呂具 ②着替え ③帽子 ④水筒 ⑤雨合羽(雨天時)⑥ぞうり

運動靴 ⑦銀マット ⑧懐中電灯 ⑨虫よけスプレー ⑩タオル類 ⑪牛乳パック (大) 1名につき 2箱 (朝食の野外炊飯で使用) 等

自主事業 お父さんのための キャンプ講座

」お母さんでも参加**OK**!

1 趣 旨:家族キャンプ前の予行演習として、基本的な野外活動を学ぶ

2 内 容:テント設営・撤収、野外炊飯

3 期 日: 平成26年7月12日(十)10:00~17:00

4 実施場所:沖縄県立名護青少年の家

5 対 象:一般(お父さん・お母さん)定員:約10名

6 参加料: 2,000円/名 ※食費、保険料等を含む

7 持ち物:①帽子 ②虫よけスプレー ③雨合羽(雨天時)等

※動きやすい服装で御参加ください(サンダル、スリッパでの参加は不可)。 雨天の場合も実施します。



詳しくは名護青少年の家までお問い合わせ下さい。

◆ 宿泊·施設利用料金

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	3 1 0円/人	150円/人	150円/時間	360円/時間
学生・一般	620円/人	260円/人	360円/時間	720円/時間

※学校等の教育課程に基づく教育活動で利用する場合、予め免除申請書を提出いただければ、高校生以下の児童・生徒の利用料金が免除されます(但し、食事代とシーツ代、薪代は別途必要となります)。

発行 2014年(平成26年) 6月 1日 (日)



名護市名護5511

TEL:0980-52-2076 FAX:0980-52-3082 http://www.opnyc.jp/









大学下句子不世子不正然定!

県立名護青少年の家ではゴールデンウィークの4月26日から5月6日、自主事業「7つのゲームを制覇せよ☆アクティビティ王決定戦!!」を実施しました。

これは「グラウンドゴルフ」や「ペタンク」等の軽スポーツから「スリッパ飛ばし」や「ピンポン箱いれ」等の遊び心をくすぐる7種目のゲームを、グループでプレイするイベントでした。

初開催のイベントでしたが大変ご好評いただき、予想を大きく上回る参加 者数で幕を閉じました。

結果はチーム「タマシロ」が他を大きくリードするスコアで優勝!!勝因はなんといってもグラウンドゴルフが大きく影響しているのは確かです。

今回のアクティビティ王決定戦は右図の様な結果で終えましたが、次回は 更にパワーアップしてお送りする…予定です。

Teor <u>-c</u>	で プルニス 主 ベスト8		
順位	チーム名	スコア	
1	タマシロ	— 22	
2	ゆいでーズ	— 16	
3	スエヨシファミリー	— 9	
4	Z	— 8	
5	タマシロ	— 8	
6	パーシバル	1	W.
1	友寄ファミリー	3	1
8	川端ファミリー	4	

名護母の生き物

タテオビクシヒゲボタル(幼虫) コウチュウ目 ホタル科 学名:〈Stenocladius azumai〉



※写真は名護青少年の家の所内にて撮影(2014年5月15日)

「ホタル」といえば飛んで光っているものを 連想する方が多いと思いますが、地面にいる幼 虫でも光る種類がいるのをご存じですか?

夜の名護青少年の家のハイキングコースでは、 発光しているタテオビクシヒゲボタルの幼虫を 見ることができます。幼虫は陸生で、遊歩道沿 いや土手等で生活し、ミミズやカタツムリ等を 食べます。発光しているので、懐中電灯の灯り を消すと簡単に見つけることはできますが、か まれると痛いので観察の際は注意が必要です。

専門職員 我那覇 勇生

■ 事業報告 ■ ■



主催事業親子ふれあいキャンプリ



野外でのテント体験や野外炊飯、生き物観察などを通して親子のふれあう場としようと5月3~4日、スプリングキャンプを開催しました。那覇市などから7家族28名が参加し、自然の中で親子での春のひと時を楽しみました。



天気にも恵まれ家族で協力して行った野外炊飯では、ダッチオーブンを使ったローストチキンなどを作り、参加者から「初めて作ったが、楽しくて、おいしくできて満足」という意見が多数ありました。

竿顔で野外食

ハイキングの様子

【担当者・宮里専門職員より】天候にも恵まれ、無事予定通りのプログラムを行う事が出来ました。 今回のキャンプを通して家族で野外活動に親しむきっかけになればと思います。 参加されたみなさんお疲れ様でした。

自主事業 沖縄の天然記念物シリーズ講演⑨



リュウキュウキンパト・カラスパト・アカヒゲ 名護岳バードウォッチングキャンプ

沖縄の天然記念物の特徴や保護の現状について知ってもらおうと 5月10日、日本鳥学会会員の嵩原建二氏(沖縄県立桜野特別支援学校校長)をお招きし講演会を開催しました。名護市内外から約50名が参加し、スライドや剥製を用いた説明を聞きながら保護の必要性を学びました。参加者から積極的な質問が多く出され「鳥の動き出す時期に、自然の多い場所で講演が聞けてよかった」など、ご好評をいただきました。



剥製の観察

講演会の後は17名の参加者とともに引き続き嵩原建二氏を講師に迎え、野外炊飯による グループ交流を行い、翌朝は名護岳に生息する鳥を通して自然保護の大切さを実感し考え るため、日出と同時に早朝からのバードウォッチングを行いました。名護岳の野鳥につい て学んだほか、野鳥保護についての意見交換なども交えたバードオォッチングとなりました。



当日はあいにくの雨模様となりましたが、参加者からは「体も 使い、頭も使ったのでいい気持ちです」などといった感想を寄せ ていただきました。



【担当者・坂下専門職員より】今回は嵩原先生に野外炊飯までおつきあいいただくという、めったにない機会となりました。時間を気にすることなく、詳しく野鳥について語り合うことができました。

早朝の野鳥観察のようす

自主事業

木タルウォッチング



境の重要性を知る機会としようと5月17日、元県立高校校長の安座間安史氏を講師にお招きしホタルウォッチングを開催しました。名護市内外から約50名が参加し、体験を通じて名護青少年の家周辺の自然について学びました。

参加者からは「先生の分かりやすく楽しめる講話でマメ知識を頂いてから観察できて、ホタルに親しめました」とご意見をいただく

名護岳に棲息する沖縄固有のホタルの観察や解説を行い、自然環

D様子 など、貴重な機会となりました。

【担当者・我那覇専門職員より】例年よりホタルの数が少なくも感じましたが、そこは自然ということでなんとも難しいものですね。梅雨時期で前日までは雨天でしたが、当日は奇跡的に晴れ、無事に事業を終えることができました





● 事業案内



自主事業 沖縄の天然記念物シリーズ講演⑩

「ケラマジカ」

1 趣 旨:ケラマジカは慶良間諸島に棲息する国指定の天然記念物です。

ケラマジカが島にやってきた経緯や島々での暮らし方、人々との関わりなど

あまり知られていないケラマジカの秘密を学びます。

2 期 日:平成26年6月21日(土) 13:00 ~ 15:00

3 場 所:県立名護青少年の家 講堂

4 対 象:一般市民

5 参加料:無料

5 講師:城間恒宏氏(沖縄県教育庁文化財課 指導主事)

7 定 員:50名(先着順) ※要事前申し込み



(写真:城間 恒宏)

主催事業 やんぱるの生態を学ぼう ~ やんぱるの植物たち~

趣 旨:自然の宝庫といわれているやんばるを散策し、やんばるに生育する植物について 理解を深める。

2 期 日:平成26年6月28日(十)13:30~17:30

3 実施場所:沖縄県立名護青少年の家

4 対 象:小学3年生以上

5 参加料:500円/人(大人、子ども同一料金)※資料代、保険料等を含む

6 講 師:阿部 篤志 (沖縄美ら島財団 総合研究センター)

定員:30名程度 ※要事前申し込み

8 受付期間:6月13日(金)~6月21日(土)

持 ち 物:①長袖・長ズボンの動きやすい服装 ②帽子 ③水筒 ④運動靴(活動に適し

ている靴) または長靴 ⑤雨合羽 (雨天時) ⑥軍手 ⑦タオル ⑧ 筆記用具等

